

みなぎる

おおさか誠二選対ニュース



2014年12月13日
第8号

発行責任者:高橋とおる
おおさか誠二選挙事務所

〒040-0001 函館市五稜郭町4-16
TEL:0138(31)1151

いざ決戦! 12・12 おおさか誠二 街頭大演説会に支援者1000名が結集!

公示から11日間、道南の地を駆け抜けたおおさか候補。「ホームタウンのひとつ、本町交差点に帰ってまいりました!」の声に雪の舞い散る中集まった1000名は歓声を上げました。



ちぎれそうなほど手を振ってくれた方。下着姿で飛び出してきてくれたお父さん。多くの皆さんから、「安倍政権のやり方は間違っている。おおさかさん、どうか流れを変えてくれ!」との願いを託された。「2年間、ぶれずに主張をまっすぐ貫き、具体的に行動してきた。勉強すればするほど危険な大間原発。反対と言った与党候補は、皆さんの思いに寄り添って身を粉にして活動したのか。決してそうではない! そのような方に一票を投じて、無駄になるだけだ!」「3・11以降、大間原発建設中のJパワーに何度も足を運び、福島第一原発の放射能被害をこの目で見て、ドイツで進む脱原発の実態を現地で勉強し、議員バッジはなくとも国会の『原発ゼロの会』の顧問としての取り組みをたゆまず続けている」「選挙の時だけ良いことを言う人と、具体的な行動力のある、まじめに仕事をやっている人間。どちらが本当に大間にNoと言えるのか!」武者震いするほどの迫力で集まった支援者に問いかけました。



「集団的自衛権についても同じ。安倍政権のやり方は、都合のいいところだけ切り取ってその場をとりつくり、不都合なことは国民に説明しない。『4月1日から武器の輸出が始まっているなんて知らなかった…』という方もいる」事実、安倍政権は、武器輸出3原則を「防衛装備移設3原則」などと名称を変え、姑息な印象操作を行いながら武器の輸出を解禁しました。「この道しかない」と連呼する首相が、『メイドイン ジャパンの兵器』が世界中で人殺しに使われる道を開いた張本人。選挙で勝てば、暴走を加速し、憲法9条の改悪に着手するに違いありません。「安倍政権の暴走にNo!」「大間原発建設にNo!」「そうだ!」「おおさかさんしかない!」



お金持ち中心の経済から、庶民の懐が潤う経済へ。原発推進から、大間原発建設凍結へ。集団的自衛権行使容認から、真の平和主義へ。皆さん、流れを変えましょう!!」この闘いは、候補や党だけのものではありません。わたしたちの闘いです。